

長期修繕計画をしっかりと計画・実行

◇長期修繕計画を立て、必要な修繕費を積立しています

- ①.現状の建物、設備の劣化状況を調査、診断済み
- ②.修繕工事の主な項目、仕様、工事サイクルを決め概算見積済
- ③.修繕費用と修繕積立金のバランスを調整済み
- ④.今後30年間の年度別修繕項目と必要な修繕積立金を積立

・2019年3月末 修繕積立金残高 5,250万円

◇2049年までの長期修繕計画

・2017年～2049年 計画工事金額 14億3,600万円
同期間修繕積立金累計 18億3,800万円
充足率 154%

[詳細はこちら／別紙へ](#)

◇長期修繕計画は 3年～6年おきに見直し実施